学校番号	3031

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業で「説明を聞かせる」「板書を書かせる」だけでなく，自分自身を振り返させる発問をし，健康の保持増進を図るための課題を見つけさせる。
・教科書，学習プリントを使用して講義形式を中心に進める。
・必要に応じて関連資料を適切に活用し学習効果を高める。
・課題学習によって各単元の内容の理解を深め，実践力を養い，生活活動に生かす。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
年齢とともに変化していく私たちの心と体について理解を深めるとともに，健康に関連する環境・食品の問題や労働と健康の関係，そして健康を支えている保健・医療のしくみや活用のしかたについての知識を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
深めた知識をもとに自分の思いや考えを広げ，他者に伝えることができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
自己の健康を適切に管理し，生活行動や環境を改善していくための資質や能力を育て，自ら実践できるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	個人生活及び社会生活における健康・安全に関する諸問題について，それらの解決に役立つ基礎的な知識を理解している。	個人生活や社会生活における健康・安全に関する諸問題について，その解決を目指して深く考え，自ら判断し，それらを適切に表している。	個人生活や社会生活における健康・安全について関心を持ち，それらの保持増進に努めるため意欲的に学習に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	思春期と健康	思春期における心身の発達や性的成熟について理解するとともに，思春期に起こりやすい健康課題について理解する。	a:思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:生涯の各段階における健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，課題を発見している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
前期	性意識の変化と性行動の選択	自分の行動への責任感や異性の理解と尊重の必要性および性行動の選択には性情報への適切な対処が必要であることを理解する。	a:思春期の心身の変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:思春期と健康について，習得した知識を基に，心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために，性に関わる情報を適切に整理したりするなどして，それらを説明している。 c: 生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
前期	結婚生活と健康	結婚生活と健康との関係について理解するとともに，結婚生活における夫婦関係，親子関係による健康への影響について理解する。	a:結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:結婚生活と健康について，習得した知識を基に，結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて，保健・医療サービスの活用方法を整理している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
前期	妊娠・出産と健康	受精，妊娠，出産の過程と，それに伴う健康課題について理解するとともに，妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて理解する。	a: 受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b: 受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題を解決するために，妊娠と出産についての情報を適切に整理している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り

前期	家族計画	家族計画の意義について理解するとともに人工妊娠中絶が心身へ与える影響について理解する。	a:家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて，情報を適切に整理している。 c:生涯の各段階における健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
前期	加齢と健康	加齢による心身の変化や，高齢期の健康課題について理解するとともに若年期の生活習慣が中高年期の健康に影響することを理解する。	a:中高年期を健やかに過ごすためには，若いときから，健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと，生きがいをもつこと，運動やスポーツに取り組むこと，家族や友人などとの良好な関係を保つこと，地域における交流をもつことなどが関係することについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b: 加齢と健康について，習得した知識を基に，中高年期の疾病や事故のリスク軽減のための個人の取り組みについて，情報を適切に整理している。 c:現代の感染症とその予防について，課題の解決に向けた学習に自主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り

前期	高齢社会に対応した取り組み	高齢社会における健康課題について理解するとともに高齢者の暮らしや健康を支えるために必要な社会の取り組みについて理解する。	a:高齢期には，加齢に伴い，心身の機能や形態が変化すること，その変化には個人差があること，疾病や事故のリスクが高まること，健康の回復が長期化する傾向にあることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:高齢者の暮らしや健康を支えるために必要な社会の取り組みについて，情報を適切に整理している。 c: 生活習慣病とその予防について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
後期	心肺蘇生法	心肺蘇生法の意義や方法，手順について理解するともに，心肺蘇生法ができるようにする。	a:心肺停止状態においては，急速に回復の可能性が失われつつあり，速やかな気道確保，人工呼吸，胸骨圧迫，AED（自動体外式除細動器）の使用などが必要であること，及び方法や手順について，実習を通して理解したことを説明したり，記述したりしている。AED などを用いて心肺蘇生法ができる。 b: 心肺蘇生法について，情報を適切に整理している。 c: 応急手当について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り

後期	大気汚染と健康	大気汚染による健康への影響について理解するとともに，地球規模で起きている大気環境の問題について理解する。	a:人間の生活や産業活動は，大気汚染，水質汚濁，土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし，健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:環境と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c:環境と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
後期	水質汚濁・土壌汚染と健康	水質汚濁・土壌汚染による健康への影響について理解する。	a:人間の生活や産業活動は，大気汚染，水質汚濁，土壌汚染などの自然環境汚染を引き起こし，健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について，事例を通して整理し，疾病等のリスクを軽減するために，環境汚染の防止や改善の方策に応用している。 c:環境と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
後期	健康被害を防ぐための環境対策	環境汚染による健康への影響を防ぐために行われている対策について理解するとともに，産業廃棄物の処理や新たな環境汚染の課題について理解する。	a:健康への影響や被害を防止するためには，汚染物質の排出をできるだけ抑制したり，排出された汚染物質を適切に処理したりすることなどが必要であることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:環境と健康について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，プリントなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。 c:環境と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
後期	環境衛生に関わる活動	安全な水の確保のために必要な上下水道の整備の現状と課題について理解するとともに，生活環境を保全するためのごみ処理の現状と，今後の課題について理解する。	a:上下水道の仕組みや整備の現状、ごみ処理の現状など，生活環境を保全する方法について，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:生活習慣病などの予防と回復について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c:環境と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り

後期	食品の安全性と健康	食品の安全性が損なわれると健康被害が生じる可能性があることを理解するとともに，人々の健康を支えるためには食品の安全性の確保が重要であることを理解する。	a:人々の健康を支えるためには，食品の安全性を確保することが重要であり，食品の安全性が損なわれると，健康に深刻な被害をもたらすことがあり，食品の安全性を確保することは健康の保持増進にとって重要であることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:食品と健康について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c:食品と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
後期	食品の安全性を確保する取り組み	食品の安全性を確保するための行政や生産・製造者の役割について理解するとともに，食品による健康被害を防ぐために私たち消費者が果たす役割について理解する。	a:食品の安全性を確保するために，食品衛生法などの法律等が制定されており，様々な基準に基づいて食品衛生活動が行われていることや，食品の製造・加工・保存・流通など，各段階での適切な管理が重要であることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:食品の安全性と食品衛生に関わる活動について，習得した知識を自他の日常生活に適用して，健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立てている。 c:食品と健康について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
後期	保健制度とその活用	保健行政の役割について理解するとともに，健康の保持・増進には保健サービスの適切な活用が必要であることを理解する。	a:我が国には，人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在し，行政及びその他の機関などから健康に関する情報，医療の供給，医療費の保障も含めた保健・医療サービスなどが提供されていることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c:保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り

後期	医療制度とその活用	医療保険の仕組みについて理解するとともに，医療サービスの適切な活用方法について理解する。	a:健康を保持増進するためには，検診などを通して自己の健康上の課題を的確に把握し，地域の保健所や保健センターなどの保健機関，病院や診療所などの医療機関，及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことなどが必要であることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c:保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
後期	医薬品の制度とその活用	医薬品には承認制度や販売に関する規制が設けられていることについて理解するとともに，医薬品は，使用法に関する注意を守り，正しく使う必要があることを理解する。	a:医薬品は，医療用医薬品，要指導医薬品，一般用医薬品の三つに大別され，承認制度によってその有効性や安全性が審査されており，販売に規制が設けられていることについて，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:医薬品の制度とその活用について，医薬品には承認制度があり，販売に規制が設けられていることと関連付けながら，生活の質の向上のために利用の仕方を整理している。 c:保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り
後期	様々な保健活動や対策	日本や世界では健康課題に対応した保健活動や対策が行われていることを理解するとともに，国際機関や民間機関などにより行われている様々な保健活動や対策について理解する。	a:健康を支えるために，健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて理解したことを言ったり書いたりしている。 b:様々な保健活動や社会的対策について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 c:様々な保健活動や社会的対策について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り

後期	誰もが健康に過ごせる社会に向けた環境づくり	自他の健康の保持・増進には健康を支える環境づくりが重要であることを理解するとともに，健康を支える環境づくりへの積極的な参加が自他の健康につながることを理解する。	A 自他の健康の保持増進や健康を支える環境づくりへの参加の重要性について，理解したことを説明したり，記述したりしている。 b:ヘルスプロモーションの考え方に基づいた，健康に関する環境づくりへ積極的に参加していくために，適切な情報を選択・収集して，分析・評価し計画を立てている。 c:健康に関する環境づくりと社会参加について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	考査	考査	プリント 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度